

会員会社紹介

株式会社村田製作所

通信モジュール事業部 コネクテビティモジュール開発部
渡辺 貴洋



村田製作所はセラミックスをベースとした電子部品の開発・生産・販売を行っている世界的な総合電子部品メーカーです。

1944年に京都で創業して以来、ラジオ、テレビ、携帯電話など、時代を通じてムラタの電子部品はさまざまなエレクトロニクス機器の進化を支えてきました。また、自動車、エネルギー、ヘルスケアなど幅広い分野への価値提供も目指しています。

現在ムラタは、世界中に140以上の拠点をもち、海外売り上げ90%以上となるグローバル企業にまで成長しました。そして世界に点在する74,000人を超える従業員が、お客様と共に、日々新しい課題にチャレンジし、“Innovator in Electronics”をスローガンに掲げ、最先端の技術、製品を世に送り込み、豊かな社会の実現に貢献しています。

ムラタはこれまで世界各地のお客様のさまざまなニーズにお応えし、安定して製品やサービスを提供できる開発・生産・販売体制を確立してきました。

これからもムラタは、常にお客様が何を求めているのかを追求し、外部の企業とも積極的に協業して、将来を先取りした製品開発と高付加価値商品を創出することにより、世界文化の発展に貢献していきたいと活動しております。

Society5.0やニューノーマルな社会では、情報通信の飛躍的な進化が求められ、持続可能な社会の実現など世界共通課題の解決に通信技術は不可欠な要素となっています。そのなかで、ムラタがどのような貢献ができるのかを標準化を切り口に模索するために本TTCに入会した次第です。

弊社における標準化活動は、事業の中核であるコンポーネント商品（コンデンサ・コイルなど）はIEC

をはじめとしたデジュール国際標準化機関で、通信モジュールは、3GPP、そしてWi-Fi、Bluetooth、IEEE等のコンソーシアムでの標準形成に参画し活動しております。新規事業の車載・ヘルスケア・サービス事業に関しましても、業界団体を通じた情報収集活動を始めたところです。

標準化は、電子部品・デバイスメーカーにとって非常に重要と考えており、日本を含めた世界のお客様が求めるものを、品質高く、安定にご提供していくためにも、これからの社会の基盤を形成する情報通信社会の“青写真”を描く一員となれるよう努めていきたいと考えております。

